

男 女 共同参画

あすてっぴ

～誰もが自分らしく輝くために～



SDGsのゴール17項目

最近、“SDGs”という言葉を知ったり見たりする機会が増えていませんか。

SDGs（持続可能な開発目標）とは、世界で広がる貧困・格差・地球環境の危機を克服し「**持続可能な社会・経済・環境**」を目指す、**世界共通の目標**です。

2015年9月に国連で開催された『持続可能な開発サミット』で国連加盟国の首脳が全会一致で採択し、日本もこの取組みに賛同しています。

2030年という達成期限を設け、17のゴール（目標）と169のターゲット（数値目標）をすべての国が取り組むことを約束しています。

ゴール5 「ジェンダー平等」について考えてみませんか！

「ジェンダー平等」とは、あらゆる形態の差別の撤廃と性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かち合い、あらゆる物事を一緒に決めていくことを意味しています。

ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」は、社会的・経済的な男女の格差をなくすこと、そして女性や女兒に対して行われている途上国の悪しき習慣を排除することを目的に定められました。

ゴール5のポイントは「すべての女性が能力を最大限に発揮できる社会を作る」「すべての人が性別に関わらず平等に機会が与えられる社会を作る」ということです。

今の社会では男性の役割・女性の役割など、個人の意志ではなく「性別」によって生き方や働き方が決められてしまうことがあります。

そこで世界中で、法律や制度を変えたり、教育やメディアを通じて意識を高める啓発を行いながら**社会的・文化的に作られた性別（ジェンダー）を問い直し、すべての人の人権を尊重し、責任を分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会づくりのための取組み**を行っています。

日本では男女共同参画基本法に基づいて男女共同参画計画を策定し、ジェンダー平等の実現に取り組んでいます。

5 ジェンダー平等を実現しよう



固定的な性別役割分担意識とは —社会的・文化的に作られた性別（ジェンダー）を問い直す—

「男は仕事、女は家庭」のように性別を理由として役割を固定的に分ける考え方のことです。

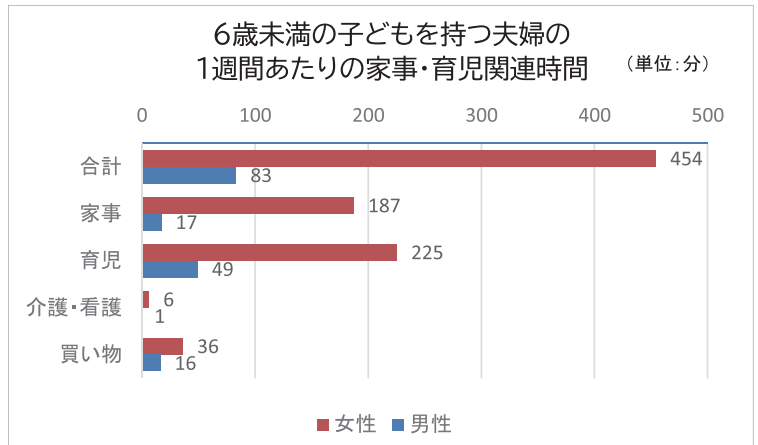
家事や育児の適性、仕事に対する責任感などは、性別に関係なく個人の資質によります。

女性に限らず男性も「男は仕事」「男は強くなければならない」など性別による役割の固定化を受けてきたと言えます。

家庭では

家事・育児・介護は主に女性が担っているのが現実です。男女が社会のあらゆる分野に共同・参画するためには、共に家事・育児を担っていく必要があります。

そのためにも「家事・育児は女性がするもの」という固定的な性別役割分担意識をなくすとともに、男性の長時間労働の問題も解決するなど社会全体で個人や家庭を支えていくシステムの充実が大切です。



出典「平成28年社会生活基本調査結果」(総務省統計局)

地域では

PTA活動や自治会活動などさまざまな活動がありますが、委員として同じように男性も女性も活動しているにも関わらず会長などの役職は男性ということも少なくありません。

これは、長い間の固定的な性別役割分担意識が地域活動に偏りをつくってしまったものだと考えられます。

多くの人の視点や要望が十分に反映された地域活動が行われるように、女性が活動方針の決定の場に参画することが求められます。



社会制度では

「男だから」「女だから」という固定的な性別役割分担意識などにより社会における活動の自由な選択を妨げている制度や慣行を見直す必要があります。

お知らせ



11月12日から25日まで 「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されます。



女性への暴力やセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは男女共同参画社会を形成していくうえで克服すべき重要な課題です。

本来暴力は性別や加害者、被害者の間柄を問わず決して許されるものではありません。暴力の現状や男女の置かれている社会構造を考えると女性に対する暴力について早急に対応する必要があります。

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、街を紫色にライトアップする「パープル・ライトアップ」が全国で実施されます。

パープル・ライトアップには女性に対するあらゆる暴力の根絶を訴えかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。



2020年 大分県立美術館

【編集後記】NHKのEテレでこの頃「SDGsのうた」が流れています。その歌詞に「わたしたちの地球に住み続けるためには今の暮らし方変える必要がある～わたしが変わったら今日が変わったら明日が変わったら世界は続く～」と歌っています。また東京オリンピックのコンセプトのひとつにも「多様性と調和」とありました。改めて編集に参加するにあたって気づかされることが多々ありました。

これからも「あすてっぷ」で自分磨きもしていこうと思いました。

発行：別府市市民課 市民活躍支援室 別府市男女共同参画センター 「あす・べっぷ」

〒874-0903別府市大字別府字野口原3030番地16

編集：あすてっぷ市民編集委員

TEL 0977-21-8289 FAX 0977-21-9042 Eメール asubeppu@city.beppu.lg.jp